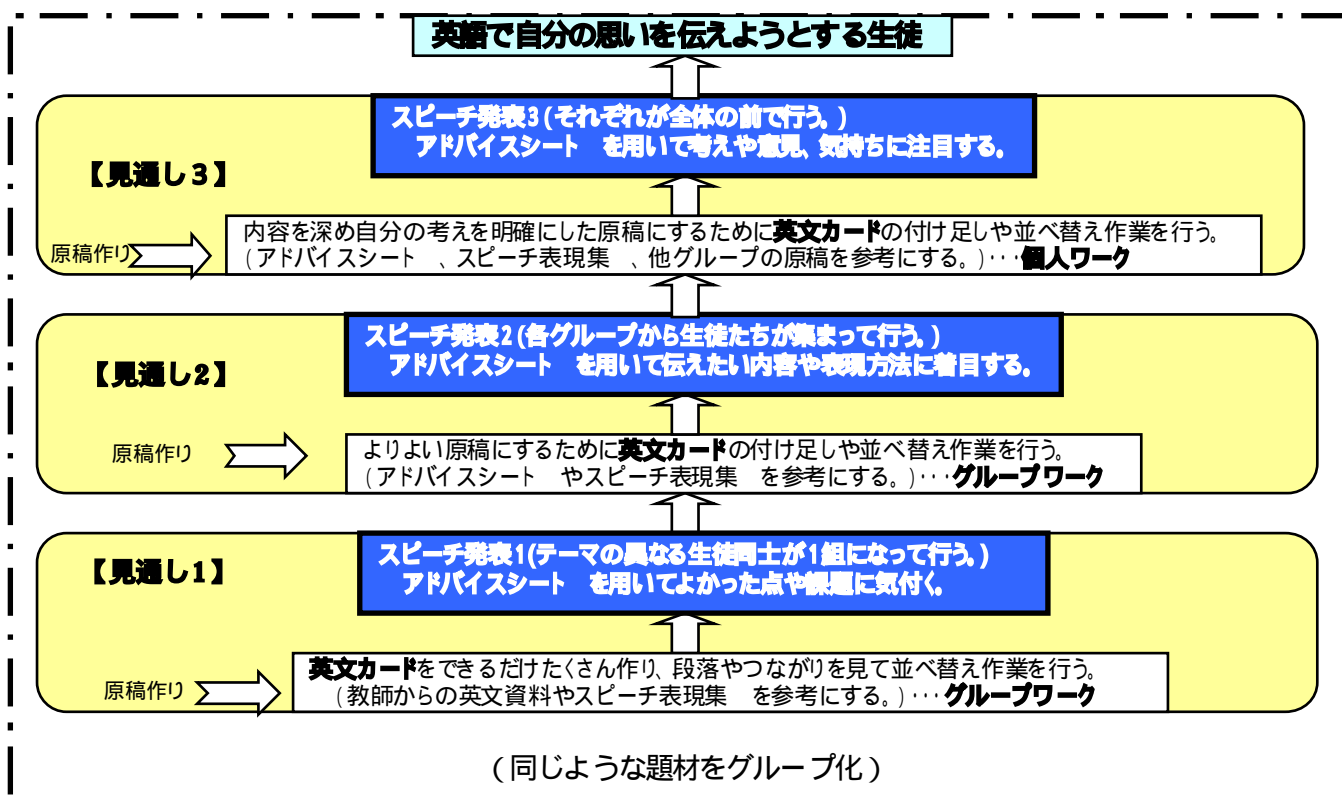


\* 研究の内容と方法 (2) KJ法的な発想を取り入れたスピーチ活動について (構想図)



\* 研究の展開 2 評価規準

	ア. コミュニケーションへの 関心・意欲・態度	イ. 表現の能力	ウ. 理解の能力	エ. 言語や文化についての 知識・理解
聞くこと	(言語活動への取組) 教師の説明や仲間のスピーチ を興味をもって聞こうとする。	/	(正確な聞き取り) CDや教師の英語を聞いて本 文の意味がわかる。 (適切な聞き取り) 仲間のスピーチを理解し、評 価シートを用いて適切に評価 することができる。	(言語についての知識) 例文を聞いて動名詞、第2、 第4文型の使い方がわかる。 (文化についての理解) テーマの異なるスピーチを聞 きクリスマスについて広く理 解する。
話すこと	(言語活動への取組) 教科書本文についての感想や 作成したスピーチ原稿を意欲 的に発表しようとしている。	(正確な発話) 発音、イントネーション、リ ズムなどに気を付けて単語や 文の発音練習できる。 (適切な音読) スピーチ原稿を自分らしく思 いを込めて表現することが できる。	(適切な音読) 原稿の内容を自分なりに理解 し、内容に合ったスピーチ発表 ができる。	(言語についての知識) 動名詞や第2、第4文型を用い て自分や身の回りのことを述 べることができる。 (文化についての理解) クリスマスに関する事柄につ いて理解しスピーチできる。
読むこと	(言語活動への取組) クリスマスに関する英文資料 を興味をもって読もうとして いる。	(適切な音読) スピーチ原稿を自分の思いを 込めて音読練習できる。	(正確な読み取り) 動名詞や第2、第4文型を含ん だ本文の意味が正しく言える。 (適切な読み取り) 他グループの原稿を読んで内 容を理解できる。	(言語についての知識) 動名詞や第2、第4文型を含ん だ英文を正しく日本語に訳す ことができる。 (文化についての理解) 英文資料を読んでクリスマス に関する事柄について理解で きる。
書くこと	(コミュニケーションの継続) 題材にしたい単語や原稿作り のための英文をカードに進ん で書こうとしている。	(適切な筆記) クリスマスについての自分の思 いを英文にしてカードに書くこ とができる。	(適切な書き取り) 英文資料や他グループの原稿 を理解し必要な部分を自分の スピーチに生かせるように書 くことができる。	(言語についての知識) 動名詞や第2、第4文型を用 いて正しく英文を書くことが できる。 (文化についての理解) 英文資料や他グループの原稿 を理解しクリスマスに関する 事柄について適する英文にす ることができる。

### 3 指導計画(全10時間計画)

過程	時間	学習活動	支援及び指導上の留意点	評価項目 【主となる観点】
	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>動名詞を学習する。</li> <li>§1の新出単語、本文の意味を確認し音読練習する。</li> <li>第4文型を学習する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>動名詞の例文を多く提示しワークシートで練習できるようにする。</li> <li>フラッシュカード、ピクチャーカードを用いて視覚的にも支援する。</li> <li>第4文型の代表的な動詞を挙げて例文を提示し、ワークシートで練習できるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>動名詞を用いて正しく英文を作ったり日本語にしたりすることができる。【エ】</li> <li>動名詞を含んだ本文の意味を理解し適切に音読することができる。【ウ】</li> <li>第4文型を用いて正しく英文を作ったり日本語にしたりすることができる。【エ】</li> </ul>
	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>§2の新出単語、本文の意味を確認し音読練習する。</li> <li>第2文型を学習する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>フラッシュカード、ピクチャーカードを用いて理解を支援する</li> <li>第2文型の例文を多く提示しワークシートを用いて練習できるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>第4文型を含んだ本文の意味を理解し適切に音読することができる。【ウ】</li> <li>第2文型を用いて正しく英文を作ったり日本語にしたりすることができる。【エ】</li> <li>第2文型を含んだ本文の意味を理解し適切に音読することができる。【ウ】</li> </ul>
	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>§3の新出単語、本文の意味を確認し音読練習する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>本文を確認した後、背景にある実話を紹介しクリスマスのスピーチに生かせるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>第2文型を用いて正しく英文を作ったり日本語にしたりすることができる。【エ】</li> <li>第2文型を含んだ本文の意味を理解し適切に音読することができる。【ウ】</li> </ul>
	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>Check&amp;Use(単元末まとめページ)を学習する。</li> <li>単元のまとめをする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>リスニング問題で動名詞、第2、第4文型の理解を確認し、補足説明する。</li> <li>本文の内容について感想を述べ合い発表に生かせるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>動名詞、第2、第4文型を含む英文を聞いて正しく答えることができる。【ウ】</li> <li>本文について感じたことを進んで発表している。【ア】</li> </ul>
基本	5【見通し1】	<ul style="list-style-type: none"> <li>クリスマスについての話を聞く。</li> <li>同じような題材をもつ生徒でグループになる。</li> <li>グループで英文カードを用いてスピーチ原稿作りを始める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>クリスマスについてスピーチすることを伝え、ALTとJTEがクリスマスの思い出や自分の考え、意見を話すことで題材のヒントとなるようにする。</li> <li>題材にしたいことを単語でカードに書くように伝え、似たようなものを全員でグループ化できるように黒板に貼る。</li> <li>英文資料とスピーチ表現集を配布してカードに英文を書く作業を支援する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>クリスマスのお話を熱心に聞き、スピーチの題材を進んで考えようとしている。【ア】</li> <li>単語1語で題材にしたいことを書き表し、黒板のカードを積極的にグループ化しようとしている。【ア】</li> <li>スピーチで伝えたいことを資料や表現集を参考にして英文にし、できるだけたくさんのカードを作ることができる。【ア、ウ、エ】</li> </ul>
	6【見通し1】	<ul style="list-style-type: none"> <li>スピーチの練習をする。</li> <li>テーマの異なる生徒と1組になりスピーチし評価し合う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>発音、声の調子など表現も大切であることを伝え、モデルを示したりする。</li> <li>アドバイスシートの使い方について説明し、緊張しないで発表できる雰囲気作りに努める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>発音やイントネーションに注意しながら発表の練習をしている。【イ】</li> <li>恥ずかしがらずにスピーチし、相手のスピーチを熱心に聞きアドバイスシートに適切に評価することができる。【ア、ウ】</li> </ul>
応用	7【見通し2】	<ul style="list-style-type: none"> <li>グループで英文カードを用いて原稿を改善する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>原稿改善のために表現集を配布し、アドバイスシートとともに参考にすることを伝え、不足部分を指摘することで英文カードの付足しや並べ替え作業を支援する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>アドバイスシートから課題を見出したり表現集を参考にしたりして、英文カードの付足しや並べ替え作業を行うことで、原稿を改善することができる。【ア】</li> </ul>
	8【見通し2】	<ul style="list-style-type: none"> <li>グループで発表練習をする。</li> <li>各グループから生徒たちが集まってスピーチし評価し合う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>伝えたい内容を意識して表現できるように助言する。</li> <li>アドバイスシートを配布するとともに、伝えたい内容や自分の考え、意見を表現できるように伝える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>スピーチで伝えたいことを聞き手にわかってもらえるように、表現を工夫しようとしている。【イ】</li> <li>内容を意識して表現を工夫しながら発表し、アドバイスシートを用いてお互いに評価できる。【ウ】</li> </ul>
発展	9【見通し3】	<ul style="list-style-type: none"> <li>個々が自分の思いを入れられるように英文カードを用いて原稿作りをする。</li> <li>スピーチ練習をする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分の思いを明確にして原稿に入れられるように表現集と他グループの原稿を配布し、アドバイスシートとともに参考にしながら原稿を改善することができるようにする。</li> <li>自分の思いが入るように、表情や声の調子、ジェスチャーを入れるように伝える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分の思いを入れながら筋道の通った文章にまとめることができる。【ア、イ、ウ】</li> <li>伝えたいことが十分に伝えられるように表現力豊かにスピーチしようとしている。【イ】</li> </ul>
	10【見通し3】	<ul style="list-style-type: none"> <li>グループ内でスピーチし評価し合う。</li> <li>代表者が全体の前で発表し評価し合う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>アドバイスシートを配布しながら、自分らしさを表現したスピーチをするように助言する。</li> <li>聞き手の感動、共感を呼べるように体全体で表現できるように助言する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分らしさを大切にしたスピーチができ、アドバイスシートを用いてお互いに評価し合える。【イ、ウ】</li> <li>自分の思いを入れ、聞き手に伝わるようにスピーチできる。【イ、エ】</li> </ul>